

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	定期的に入居者の新たな意向の確認をしきれていないことがある。	更に本人本位の支援を行っていく。	カンファレンス前など定期的に、入居者の意向を確認し、スタッフ皆で本人本位の支援を行う。	12ヶ月
2	26	介護職員全員がグループホームが求められていることを、十分には理解できておらず、その事を踏まえた上での意見交換ができていない。	更に本人本位の介護計画書を作成し、その人らしく幸せに暮らして頂く。	介護職員に対し、自己評価項目を参考に勉強会を実施し、グループホームが求められている事を十分理解し、質の高い意見交換をし介護計画に反映させる。	12ヶ月
3	49	地域の行事にはあまり参加できていない。	地域の行事に積極的に参加し、地域の方々とも更なる交流を図る。	余裕を持った人員を保ち、安全に行事に参加できる体制を整える。	12ヶ月
4	23	居室担当者がその方の誕生日会を主導し実施するという仕組みを作ったが、スタッフの入れ替わりが多く定着しきれていない。	内容の濃い誕生日会を個別に実施する。	新人職員であっても主導し行事が実施できるよう指導する。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。